

ソフトウェア無線機利用環境の再構築のすすめ

オープンソースのソフトウェア無線用ツールキット GNU Radio とソフトウェア無線機 (SDR) の組み合わせが注目されるようになってから 10 年以上が経過しました。多様な SDR が無線システムの研究開発に利用される便利な環境として定着し、室内実験であれば、数 GHz 帯の無線信号を広範な技術者の方々が手軽に扱えるようになってきています。

本セミナーでは、SDR 利用環境を更新されたい方々や新たに SDR の利用を始めた方々を対象に、1 台の Linux マシンで最新版を含む複数バージョンの GNU Radio 環境を共存させる方法や、UHD (USRP Hardware Driver) の機能を利用した LO (local oscillator) 位相同期を確立する手法を紹介します。扱う SDR は、USRP (Universal Software Radio Peripheral) や ADALM-PLUTO です。コロナ禍を乗り越えて再び開発が進む GNU Radio 環境を、有効にご活用いただける一助となることを目指します。

[日 時] 令和 5 年 12 月 19 日 (火) 13:30~15:30

[形 式] Zoom による Web 配信

※お申込みされた E-mail に接続 URL を送信します。

[講 師] 石川工業高等専門学校 電子情報工学科 教授 山田 洋士 氏

[受講料] 無料

[定 員] 20 名

[担 当] 石川県工業試験場 電子情報部 副部長 米沢裕司

[申込方法] 下記の申込 URL からお申込みください。

<https://www.isico.or.jp/event/dgnet/d31176104.html>



[締 切] 令和 5 年 12 月 12 日 (火)

[主 催] 公益財団法人 石川県産業創出支援機構

[協 力] 石川県工業試験場

[お問合せ先]

公益財団法人 石川県産業創出支援機構

成長プロジェクト推進部 次世代講座担当

〒920-8203 金沢市鞍月 2 丁目 1 番地 (石川県工業試験場 企画指導部内)

E-mail: seminar@iriii.jp TEL: (076) 267-8081 FAX: (076) 267-8090